



## Beyond KUSS , 2025 !!



### 明日から4連休

明日からゴールデンウィーク後半の4連休になります。前半の3連休、どのようにして過ごしたでしょうか。今年度、ゴールデンウィーク以外にも3連休がいくつもあります。さらに、夏季休業、探究週間、冬季休業と授業のない期間が相当数あります。この期間にどのように学習に取り組むかが、実力定着・向上の鍵を握ります。

本校入学後、どのように学習に取り組んでいるでしょうか。入学時と今で、学習への取組が異なっている、成長しているでしょうか。卒業研究(課題研究)と同様、RQがしっかりしていないと、受験勉強も空回りしているだけで、前進することはありません。「自身の課題を理解し、その課題を解決するためにどのように学習に取り組むかを考え、そして実行する」、この繰り返しです。時間がかかるような気もするでしょうが、空回りしているよりは前進します。

ただし、この大前提は、自身にとってふさわしい「第1志望」の設定ができていることが必要です。大丈夫ですか？ いろいろな先生方に「第1志望」設定の支援、突破の支援を要請してください。

### 塾の利用状況

進路希望調査の際、塾等の利用状況についても調査しました。塾の利用予定がない人は4名で、10回生よりも半減しています。右表は、それぞれの塾利用者の人数と5年・4年で受験したアドバンストの総合点(600点満点)の平均値です。なお複数利用している人は、それぞれにカウントしています。

アドバンストはもともと私立中高一貫校の授業進度に合わせた模擬試験です。本校の授業進度はそれなりに速いですが、私立中高一貫校と比較すると授業時間数はずいぶん少ないです。それを補うために塾を利用することになるのでしょうか。

11回生4年時アドバンストの全国平均は約280点、5年時の全国平均は260です。残念ながら11回生の平均は全国平均に少し及びません。アドバンストの全国平均が5割を超えることは限りなくありません。そういう点からすると、5割、300点を超えるとなかなか好成績です。300点の5年時の全国偏差値は約55、4年時が約52です。

前述のとおり、私立中高一貫校との授業時間数の差を補うために塾を利用しているとすると、効果があると思えるのは6割、360点を超えるあたりからです。残念ながら、6割超は5年時・4年時ともに6名程度しかいません。受験学力の基盤となる学力が脆弱なまま、次の段階の学習に進んでも定着・上昇はありません。遠回りに見えても基礎・基本を徹底し、受験学力の基盤となる学力が強固になると、大きくジャンプすることができます。

学校として、塾利用の取りやめを求めることはありません。しかし、利用方法については、検討することを求めます。時間と費用をかけて利用する以上、利用目的をよく考え、課題解決にプラスになるよう利用してもらいたいです。塾を利用したから成績がよくなるのではなく、自分に必要な学習を塾で補うことができた場合にのみ、成績は上昇します。

<保護者の方々にも読んでいただきましょう>

『Beyond KUSS , 2025 !』など進路課が発信する情報の一部をHPに掲載しています。

省略

このデータは11回生の塾利用状況を示すもので、塾の評価を示すものではありません。